

平成 29 年度第 1 回人体及びヒト試料研究倫理審査委員会  
議事要録

日 時 : 平成 29 年 4 月 13 日 (木) 16 : 30~17 : 10

場 所 : 本部棟 2 階 中会議室

出席者

委 員 : 井上 昇 (委員長)、五十嵐 慎、小川 晴子、小嶋 道之、佐々木 香子、  
暮地本 宙己、矢島 大彰

事務局 : 笠原 誠人、小池 美穂

欠席者 : 中原 正樹、平舘 善明

会議に先立ち事務局から、今年度より新たに加わった委員の紹介があった。

**【議題 1】** 研究計画倫理審査申請書について

研究課題名 : ヒトにおけるトキソプラズマ感染の診断法の開発

審 査 結 果 : 承認

研究責任者からの概要説明に先立ち、委員による審議が行われた。

研究責任者が入室後、概要説明を行った。

審議の結果、指摘事項について修正されたことを確認後、承認することとした。

研究責任者から、ヒトのサンプルを扱う場合の B 型肝炎ワクチン接種義務について、規程はあるかとの質問があった。このことについて、井上委員長から、現時点で決まりはない。研究者の判断で実施していただいている旨、説明があった。

**【議題 2】** その他

井上委員長から、ヒト血液サンプルの取扱いにあたって、取扱者の B 型肝炎ワクチンの接種について今後検討する必要がある旨、述べられた。

**【報告事項 1】** 研究終了報告書について (5 件)

井上委員長より、資料 2 のとおり提出されている旨報告があった。

**【報告事項 2】** 「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」及び「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」の一部改正について

事務局から、資料 3 のとおり「個人情報の保護に関する法律」の改正に伴うものであるが、様式に関して規程の改正が必要になる可能性があるが、その際には本委員会に諮り進めると説明があった。